ABS-ESD (静電気対策ABS)

ABS-ESD (静電気対策ABS)とは、汎用プラスチックに分類される樹脂の材料です。静電気散逸性（ESD保護）。

ESD-safe ABS ・ 帯電防止ABS

最終更新：2026/10/30

1.08 g/cm³
比重（密度）

38 MPa
引張強さ

PP-GF30・ASA・ABS樹脂との違い

材料名を押すと、その材料のページに移動します。

	ABS-ESD (静電気対策ABS) このページ	PP-GF30 (ガラス繊維強化ポリプロピレン)	ASA (アクリロニトリルスチレンアク
引張強さ	38 MPa	80 MPa	45 MPa
硬さ	—	—	—
最高使用温度	—	110 °C	85 °C
密度	1.08 g/cm³	1.14 g/cm³	1.07 g/cm³
溶接性	—	—	—

「—」は材料データベースに値が載っていない項目です。

特徴と用途

材料としての特徴

- 静電気散逸性（ESD保護）
- 標準ABSとほぼ同等の機械的特性
- クリーンルーム対応
- 射出成形可能

主な用途

- 電子部品搬送トレイ
- ICチップ搬送ケース
- クリーンルーム用器具
- 半導体製造治具

選び方

ESD保護が必要な樹脂部品に。半導体・電子部品の搬送・保管に最適。

メリット

- ESD保護機能
- 加工性良好
- コスト効率

デメリット

- 導電フィラーにより着色制限
- 耐薬品性は標準ABS同等

一般的な特性に基づく参考情報です。実際の性能は製造条件・使用環境により異なる場合があります。

物性値

公的規格・技術資料をもとにした参考値です。

電気的性質

項目	値	条件
表面抵抗率	10^6-10^9 Ω	—

物理的性質

密度	1.08 g/cm³

加工・規制・注意

規制適合

RoHS	適合
REACH	適合

出典・ご利用上の注意

- 2025-12-07

作成者：ものづくりのためのお役立ち情報編集チーム（株式会社メイカーズ）
監修：株式会社メイカーズ　商品開発戦略グループ
作成日：2026/10/30
最終更新：2026/10/30

本ページの物性値・特性情報は、JIS・ISO・ASTM等の公的規格およびメーカー技術資料を参照した参考情報です。実際の材料選定・使用にあたっては、必ず材料メーカーの公式データシートをご確認の上、専門家にご相談ください。 本データベースは、設計・開発段階での材料比較・選定にお役立ていただけるよう、幅広い材料の物性情報を掲載しています。図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お気軽に お問い合わせ ください。

※ 本ページに記載の商標は各社の登録商標または商標です。Inconel®, Monel®は Special Metals Corporation、Hastelloy®は Haynes International, Inc.、Vespel®, Kapton®, Kalrez®, Kevlar®は DuPont、Delrin®は TJC、Teflon™, Viton™は The Chemours Company、ジュラコン®は ポリプラスチックス株式会社、MCナイロン®は 三菱ケミカルアドバンスドマテリアルズ株式会社の商標です。

図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お問い合わせください。

よくある質問

ABS-ESD (静電気対策ABS)の密度（比重）は？

ABS-ESD (静電気対策ABS)の密度（比重）は1.08 g/cm³です。

ABS-ESD (静電気対策ABS)の引張強さは？

ABS-ESD (静電気対策ABS)の引張強さは38 MPaです。

ABS-ESD (静電気対策ABS)の主な用途は？

ABS-ESD (静電気対策ABS)は、電子部品搬送トレイ、ICチップ搬送ケース、クリーンルーム用器具などに使われます。